

授業科目

プレゼンテーション演習

担当教員名 本間 久文	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
	○	○	○	○

授業の概要

プレゼンテーションは、自分の主張したい内容を相手に伝えるための手段の一つで、最近では主張内容を専用のソフトウェアを利用して、プロジェクタを通じて披露することが多くなっている。しかし、言いたいことをすべて網羅することが多いため、相手に判りやすいかといった点では改良すべきことがある。ここでは、実践を通じて、相手に分かりやすく表現するための方法について学ぶ。

授業の目的

プレゼンテーションの基本を学び、説得力のあるプレゼンテーションができるための技術を会得し、実践の場で生かすことができる。

学習目標

- ・プレゼンテーションについて理解し、説得力のあるプレゼンテーションができる。
- ・プレゼンテーションに必要な表現や説明技術について、実践を通して理解し、応用できる。
- ・プレゼンテーションソフトを用いて、自己表現ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	プレゼンテーションの実際	講義	本間 久文
2	プレゼンテーションとは	講義・演習	本間 久文
3	プレゼンテーションの目的	講義・演習	本間 久文
4	聞き手の立場を考える	講義・演習	本間 久文
5	聞き手の立場でのプレゼンテーション	講義・演習	本間 久文
6	プレゼンテーションの意味	講義・演習	本間 久文
7	プレゼンテーション上達のコツ	講義・演習	本間 久文
8	自分を伝える	講義・演習	本間 久文
9	論理的な説明	講義・演習	本間 久文
10	コンテンツの作成のコツ	講義・演習	本間 久文
11	プレゼンテーションのまとめ	講義・演習	本間 久文
12	コンテンツの作成 1	演習	本間 久文
13	コンテンツの作成 2	演習	本間 久文
14	コンテンツの作成 3	演習	本間 久文
15	発表会	演習	本間 久文

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	自己表現の技法	畑山浩昭、為田英一郎、荒木晶子 他	実教出版	2013年	2,000円+税	
	プレゼンテーションの教科書	脇山真治	日経BP社	2009年	2,800円+税	
その他の資料						

評価方法

発表内容や発表技術によって評価する。

履修上の留意点

積極的に発言し、表現することを期待する。

オフィスアワー・連絡先

質問等があるときは、あらかじめメールで問い合わせること (honma@nuhw.ac.jp)